

## 投稿規程

著者	北海道医療大学歯学会
雑誌名	北海道医療大学歯学雑誌
巻	29
号	2
発行年	2010-12-31
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1145/00006484/">http://id.nii.ac.jp/1145/00006484/</a>

## 「北海道医療大学歯学会雑誌」投稿規程（2010年11月30日現在）

## 1. 投稿資格

著者は、原則として共著者を含め、本学会員に限る。ただし、非会員が共著者となる場合には、1年分の会費を徴収する。

## 2. 生命倫理への配慮

- 1) 臨床研究は、ヘルシンキ宣言の主旨にそったもので、「北海道医療大学倫理委員会」の承認を得たものとする。
- 2) 人の遺伝子解析を含む場合は、本学の「ヒトゲノム・遺伝子解析研究の計画および実施に関する倫理規程」に基づき、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理審査委員会」の審査をへて学長の許可を得たものとする。
- 3) 動物実験は、「北海道医療大学動物実験規程（Regulations for the Care and Use of Laboratory Animals in Health Sciences University of Hokkaido）」に基づき、「動物実験センター管理運営委員会」の審査を経たものとする。  
なお、本学以外の研究機関等で行われた研究については、当該研究機関等の倫理委員会等で承認を得たものとする。

## 3. 論文の種類及び内容

- 1) 論文の種類は、原著論文（Original）、症例報告（Clinical report）、総説（Review）、解説（Comment）、システマティックレビュー（Systematic review）、臨床統計（Clinical statistical survey）とする。
- 2) 論文の内容は、他の刊行物に未発表のものに限る。
- 3) 本誌はその他に、最近のトピックス、歯学情報、本学会講演抄録、学会関係記事、学位論文などを掲載する。

## 4. 査読および採否

- 1) 投稿論文は、編集委員会および編集委員会の依頼する専門家により査読される。
- 2) 採否については、査読の結果に基づき編集委員会が決定する。

## 5. 投稿論文の作成

- 1) 投稿論文は、投稿規程ならびに別に定める「投稿の手引き」に準拠して作成すること。
- 2) 投稿論文は、表紙、チェックリストシート、英文抄録（300語以内）、本文、表、図および図表説明文の順番にまとめる。
- 3) 投稿原稿は、2部（正1部、コピー1部）とする。最終的に論文掲載を認められた際には投稿原稿とともにフラッシュメモリーまたはCD-R/RW（フラッシュメモリーが望ましい、印刷終了後にお返しします）を提出すること。なおデスクには、使用したOS、ワードプロセッサのソフト名とファイル名を記載する。さらに論文投稿者は論文投稿時にメールにて表紙（タイトル名、投稿者名、所属が記載されている箇所）と要約（abstract）を編集委員会まで送信すること。  
メールアドレス；dentalj@hoku-iryo-u.ac.jp  
件名；北海道医療大学歯学雑誌
- 4) 和文論文の本文については、原則として、緒論（緒言）、方法（材料および方法）、結果、考察、結論（結語）、謝辞（必要な場合のみ）、文献の順に記載するものとする。
- 5) 英文論文の本文については、原則として、Abstract（300語以内）、Introduction, Materials and Methods, Results, Discussion, Conclusion, Acknowledgment（必要な場合のみ）、Referencesの順に記載するものとする。
- 6) 投稿論文のヘッダーに右詰めで、名前、所属さらに初稿なのか修正論文なのかがわかるように記載する。
- 7) 投稿時、著者全員が編集委員会（dentalj@hoku-iryo-u.ac.jp）に当該論文の共著者である旨の承諾許可をメールで送信するものとする。

## 6. 最近のトピックスの作成

- 1) 最近のトピックスは、投稿規程ならびに別に定める「投稿の手引き」に準拠して作成すること。
- 2) 最近のトピックスは、作成した文書ファイル（Microsoft Word 2003以前の形式が望ましい）をe-mailの添付文書として編集委員会まで送信すること。e-mailの本文には、文書作成の際に使用したOS、ワードプロセッサのソフト名の情報を記載すること。e-mailでの送信が不可能な場合は、作成した文書ファイルをフラッシュメモリーまたはCD-R/RW（フラッシュメモリーが望ましい）に保存して提出すること（フラッシュメモリーは、歯学会で貸与します）。提出の際には、使用したOS、ワードプロセッサのソフト名とファイル名の情報を添えて提出すること。  
メールアドレス；dentalj@hoku-iryo-u.ac.jp  
件名；北海道医療大学歯学雑誌、最近のトピックス  
ファイル名；最近のトピックス、講座名、著者名
- 3) 最近のトピックスは、原則1トピックスにつき1ページでの掲載とする。
- 4) 最近のトピックスは、全角文字で1800字程度にまとめること（参考文献リストを含む）。原稿に図・表を添える際は、以下の例に従って、片段サイズの図・表1つにつき本文の文字数を500文字程度削減すること。  
例：本文のみ1800字程度  
（第28巻／第1号 35頁 参照）  
本文1300字程度＋片段サイズの図・表1つ＋図・表の説明文  
（第27巻／第1号 37頁 参照）  
本文800字程度＋片段サイズの図・表2つ＋それぞれの図・表の説明文  
（第27巻／第2号 109頁 参照）  
本文800字程度＋両段サイズの図・表1つ＋図・表の説明文

## 7. 投稿論文の校正

- 1) 投稿論文に対する著者校正は2回までとする。

- 2) 修正論文は、特別な事情がない以外は一週間以内、校正は48時間以内に返却するものとする（返却、連絡が無い場合は、投稿を取り下げたものと判断する）。
8. 証明書等の発行
  - 1) 投稿原稿の受付日は、編集委員会に到着した日付とする。
  - 2) 受理証明が必要な場合には、掲載が決定した後に受理証明書を発行する。
9. 掲載料および別刷料
  - 1) 掲載料は、刷り上がり10頁まで無料とする。これを超過した場合には、編集委員会が依頼したものを除き、1頁1万円の著者負担とする。
  - 2) カラー頁については、著者の実費負担とする。
  - 3) 別刷料については、50部まで無料とし、これを超過する場合（50部単位）には著者の実費負担とする。
10. 著作権の帰属  
本誌に掲載された著作物の著作権は東日本歯学会に帰属する。本会はこれら著作物の全部または一部を、ネットワーク媒体を含む媒体に掲載・出版することが出来る。ただし、論文の内容については、著者が全ての責任を負う。
11. 著者のプロフィール  
巻末に著者のプロフィールを記すので、著者のスナップ写真と経歴を提出すること。
12. 原稿の送付および本誌に関する問い合わせ

住所：〒061-0293 北海道石狩郡当別町宇金沢1757番地  
北海道医療大学歯学部・口腔生物学系・生理学分野  
北海道医療大学歯学雑誌編集委員会（和泉 博之）  
Tel；0133-23-1239  
e-mail；dentalj@hoku-iryo-u.ac.jp